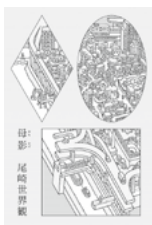


みんなの図書館

町立図書館 ☎0234-43-3039
分館(狩川公民館内) ☎0234-56-3308



一般向 新刊案内



『母影』 (尾崎 世界観)
小学校でも友だちをつくれず、居場所のない少女は、母親の勤めるマッサージ店の片隅で息を潜めている。お客さんを直しているお母さんは日に日に苦しそうになっていく…。第164回芥川賞候補作。(新潮社)

- ・『天使と悪魔のシネマ』(小野寺 史宜)
- ・『ほたるいしマジカルランド』(寺地 はるな)
- ・『老婦人マリアンヌ鈴木の部屋』(荻野 アンナ)
- ・『紅蓮の雪』(遠田 潤子)
- ・『転職の魔王様』(額賀 滯)
- ④『鬼哭の銃弾』(深町 秋生)
- ④『小説西海屋騒動』(谷津 矢車／著、柳亭 左龍／監修)

News 図書館からのお知らせ

絵本の読み聞かせ【3/17(水) 10:00～】
「おはなしらんどポップコーン」さんによるおはなし会！どなたでも参加できます。(申込不要)
★4月から平日の閉館時間が19:00となります。

児童向 新刊案内

『おおきなキャンドル馬車にのせ』(たむら しげる)
こびとのニコさんとロボットのダダくんは、おおきなキャンドルをつくりました。キャンドルを馬車にのせて、ふたりは出発します。馬のひづめがパカポコ、パカポコ音を立てます。ふたりはどこへ行くのでしょうか…？ (偕成社)

- ・『もしかして…』(クリス・ホートン／作、木坂 涼／訳)
- ・『このまちのどこかに』(シドニー・スミス／さく、せな あいこ／やく)
- ④『ようかいむらのどきどきひなまつり』(たかい よしかず／作・絵)



今月のおすすめ本

★防災関連の本をご案内します

『おうち備蓄と防災のアイデア帖』(島本 美由紀)



地震、豪雨、台風など、自然災害が多い日本。日常生活に防災という視点を加えておうち備蓄を始めよう！備えておきたい7つの食品を示し、レシピや使いきるコツを紹介。もしもの時に役立つ防災クッキングとアイデアも収録。(パイインターナショナル)

- ・『警視庁災害対策課ツイッター 防災ヒント110』(日本経済新聞出版社／編)
- ・『こどものための防災教室』(今泉 マユ子)

〈最終回〉

長期連載ありがとうございました！

タロギー押切近在、タレヤタリギー飽海—などと呼んだようである。

タで始まる音から、氷柱より垂氷と書くのがふさわしいと思ったりする。

瓦葺きや鉄板葺きの屋根から垂れるシガはせいぜい10センチ程度だが、萱屋根や杉皮屋根から下がっているそれは1メートル以上にもなり、隣のシガと合体すると子どもには抱えきれないほどに成長したものである。



おとなのしごとば

文・絵 樋渡 浩さん

軒先から垂れたシガの先端から滴り落ちる雫が陽光に映えている。

見ていて、子どもの頃、おらはでは水面に張った氷も軒先から垂れる氷柱も共にシガと呼んでいたことを思い出す。

しかし、水たまりや器の表面に張った氷をシガと言う所はあちこちに見られるが、氷柱をシガと呼ぶのは少数派のようで、手元の方言辞典によると、タラヨギー新堀近在、タラゲー由良近在、タルギー藤島近在、